



倫理・業務 行動規範

PANDUIT™



当社の コア・バリュー

Panduitでは、業務をどのような方法で行うかの指針となるコア・バリューに尽力しています。8つのコア・バリューは当社の文化と日々の業務慣行に根ざすものです。

リーダーシップ

当社は、従業員が最も重要な資産であると考えており、市場において対外的に業界をリードするために、社内的にも人材および商習慣を効果的にリードすることに尽力しています。

品質

当社のすべての活動での原動力は品質であり、当社は顧客から選ばれるため、行動のすべてで不良をゼロとするため終わりになき取り組みを行っています。

顧客重視

当社では、顧客の必要とするソリューションを提供するために、顧客との間にダイナミックで相談のできる関係を築いています。

イニシアチブと結果重視

当社は、一生懸命、そしてスマートに働くことに専心しています。また、達成する結果こそが当社の成功を有効に測るものと考えています。

チームワーク

当社は、一体となった一つの組織として機能し、障壁を打ち壊し、常により大きな成功に向けて前進します。

誠実さ

当社は、あらゆる業務において正直かつ倫理的な企業活動を遂行し、尊敬され、信頼される会社です。当社は常に、すべての顧客、パートナー、利害関係者に尊敬の念を持ち、そして互いを尊重します。

優れた製品

当社の継続的な成功は、研究、テクノロジー、そしてイノベーションに対する当社の情熱によって推進されています。

最適なシステムとプロセス

当社では、私たちの「ベスト」には常に改善の余地があるものと考えており、当社のあらゆる業務や商習慣において、継続的な改善に努めています。



トム・ドノバンからの Shannon McDaniel

Panduitは誠実に業務に取り組むという揺るぎない姿勢を常に体現しており、これはPanduitのコアバリューのひとつでもあります。倫理的に誠実にビジネスを行うというPanduitのコミットメントは、かつてないほど揺るぎないものとなっています。倫理的な行動は全従業員の責任であり、正しい判断力があると、倫理的に正しいビジネス上の決定を下すことができるようになります。

とはいえ、状況が不明瞭な場合に備えて、当社では指針となる倫理・企業行動規範を定めています。この行動規範は、単なる従業員のルールではなく、社会的責任を表明するものです。この規範には、当社の企業理念や、ビジネスパートナーや同僚との接し方、そして決して越えることのない倫理的境界線について記載しています。役職や勤務地にかかわらず、倫理に基づいてビジネス決定を行う際には、行動規範を指針としてください。この規範をじっくりと読み、日々の業務にどのように適用するのかについてよく考えてください。ご不明な点がありましたら、上司、または人事部、法務部、コンプライアンス部のメンバーに尋ねてください。

誠実さについて寄せられている信頼は、当社の最も重要な財産のひとつであり、私たち一人ひとりがその信頼を守る責任があります。一人ひとりの管理職に、従業員が報復を恐れることなく、既知の違反や違反の疑い、懸念事項を報告することができる、信頼できる環境を築く責任があります。懸念事項は、いくつかの方法で報告することができます。具体的には、上司、人事部、法務部またはコンプライアンス部のメンバーに報告したり、インテグリティライン (www.panduit.ethicspoint.com) を利用して報告を行うことができます。また、匿名にするか、身元を明らかにするかを選択できます。すべての問題を真摯に受け止め、調査します。また、できる限り情報の機密性を保持するよう、あらゆる努力を払います。誠実に問題を報告した従業員は、いかなる報復からも保護されます。

皆様のご協力に感謝します。皆様のおかげで、当社は常に誠実に業務を遂行することに取り組む倫理的な企業という信頼を維持することができます。信頼は私たちの成功に不可欠です。

よろしくお願いいたします。

シャノン・マクダニエル
最高経営責任者

2023年8月



目次

当社のコア・バリュー.....	2
Shannon McDaniel からのメッセージ.....	3
コミットメントを行う.....	5
規範について知る.....	5
自身の責任を理解する.....	6
Panduitのリーダーのさらなる責任.....	6
質問および懸念の報告.....	7
信頼の保持.....	9
品質および顧客へのコミットメント.....	9
公平な取引およびサプライヤーとの関係.....	9
正確な記録および決算報告.....	10
秘密情報.....	11
会社資産の使用.....	12
会社に代わっての発言.....	13
ソーシャルメディアの利用.....	13
誠実さのための当社の評判の保持.....	14
政府との業務.....	14
利益相反.....	15
贈答品および接待.....	16
贈収賄および腐敗行為の防止.....	18
世界取引.....	20
慣行の公平性.....	21
職場での尊重.....	21
公平な競争.....	23
競合情報の収集.....	23
重要視していることを示す.....	24
健康および安全.....	24
未公開情報の保護.....	25
人権.....	26
環境保護および持続可能性.....	26



コミットメントを 行う

規範について知る

倫理・業務行動規範（「規範」）へようこそ。

全員が、時として困難な状況に業務で直面することがあります。Panduitでは、こうした場合に、幸いにも役に立つリソースがあります。会社全体で、社員同士やマネージャー、技術専門家から支援が得られます。ただし、それらと同じように重要な、決定の枠組みとなる[コア・バリュー](#)もあります。

規範は、自身や同僚、顧客、Panduitのために最善の決定を下すため、コア・バリューや方針、法律を適用するためのものです。適切な決定を下す一助として、本規範および、自身の仕事に適用されるPanduitの方針を見直しそれに習熟してください。加えて、業務取引では自身の経験と最善の判断を基本としてください。

規範にはすべてのPanduitの方針および手順が含まれるわけではありませんが、毎日の業務で直面する可能性の高い倫理およびコンプライアンスのトピックの多くを扱っています。疑問や懸念がある場合、マネージャーや管理職に話すか、規範に記載のリソースの1つを利用してください。

規範は、当社の業務のすべてに適用されます。規範の要件と、特定の地域の法律や慣習、慣行との間に矛盾がある場合、マネージャーと話し合ってください。大半の場合、最も厳格な基準を当社では適用します。

規範に従わなければならない人物

本規範は、当社のすべてのレベルの全社員に適用されます。また、当社は、当社に代わり活動する全員に、規範およびコンプライアンス方針に従う方法で行動することも求めています。これには、商業販売代理人および契約業者、コンサルタント、サプライヤー、販売店、その他の業務パートナーが含まれます。業務パートナーが当社の基準または自身の契約上の義務を果たさない場合、適切な措置を講じる場合があります。

コミットメントを
行う

自身の責任を理解する

皆さんには、自身や同僚の社員、会社に対し、業務を法律と倫理に則り行う責任があります。

規範と方針を理解していることを確認し、自身の仕事での責任に適用される方針に注意してください。自身の責任について、または何が正しいことなのかについて不明な点がある場合、マネージャーまたは本規範に記載のその他のリソースのいずれかに話してください。

実際に発生する前に規範および方針に違反しないよう最善を尽くし、違反があったと疑われる場合には他の人物に知らせてください。問題を無視しても、悪化するだけです。

行動を起こし声を上げると、他者や当社に危害が及ぶ可能性のある問題に会社として対処するのに役立ちます。

Panduitのリーダーのさらなる責任

すべてのレベルのマネージャーには、倫理的行動のロールモデルとしてのさらなる責任があります。マネージャーは模範を示し、規範に習熟し、部下からの質問に答える準備を整える必要があります。

加えて、マネージャーには倫理およびコンプライアンスについて最高の基準を満たすための、次のようなさらなる責任があります。

- 他者のリソースとなる。社員や業務パートナーに、規範や方針が日々の業務にどのように適用されるかを伝え、強固な誠実さとコンプライアンスの文化の重要性を理解することの一助となる。
- 社員が自らの責任を理解し、報復を恐れずに安心して懸念を提起できる環境を醸成する。
- 部下の評価や報奨を行う際には、倫理とコンプライアンスを考慮する。
- 自分の部下が、必要なすべての倫理・コンプライアンス研修に参加するようにする。

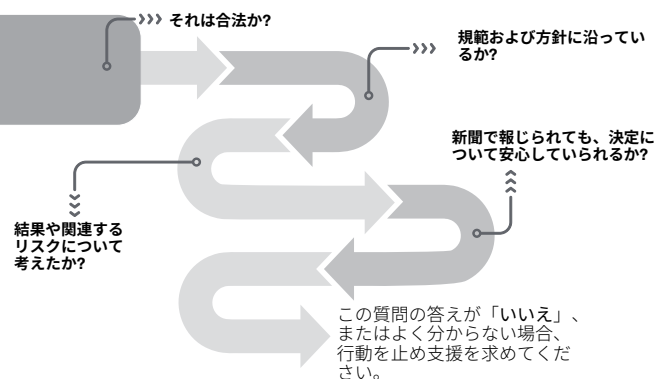
質問：私はマネージャーですが、自分の監督分野でない分野で不正行為を目にした場合でも、問題を報告する必要がありますか。自分は関わりたくないのですが。

回答：あなたは部下について主として責任を有していますが、すべてのPanduitの社員、特にマネージャーは、知っている不正行為を報告する必要があります。まず問題が発生している分野を監督するマネージャーと話すのが最善のアプローチですが、それがうまく行かない、または行えない場合、規範に記載のその他のリソースのいずれかを使用してください。Panduitで不正行為がある場合、全員の問題であることを忘れないでください。

適切な決定を行う

適切な決定を行うことは、必ずしも容易なことではありません。圧力を受けたり、どうしたらよいか分からない場合もあります。本規範に記載のものを含むリソースを利用できることを、常に念頭に置いてください。

難しい決定に直面した際には、次のことを自問すると役立ちます。



Panduitの倫理およびコンプライアンスは、新たな生じつつあるリスクや規制に対処するため、継続的に進化する必要があります。決定を行ったら、次の追加の質問を自問してください。

直面した問題に対処するのに十分な基準や方針、リソースがあると思うか、またはさらなる対応が必要か。

さらなる対応が必要と思う場合、マネージャーまたは人事部、最高コンプライアンス責任者、法務部に連絡してください。皆さんの提案は、当社の倫理・コンプライアンスプログラムの改善に役立ちます。

質問および懸念の報告

Panduitの誠実さについての業務上の信用および評判は、Panduitのために長年にわたり社員と社外の他の人物が正しいことを行ってきたことにより得られたものです。ただし、たった1つの不適切な行動で、その評判が危機に瀕します。

倫理やコンプライアンスについての高い基準を保つには、全員が自らの責任を果たす必要があります。法律や規範、方針の違反が発生したと思われる場合、声を上げてマネージャーまたは以下に記載のその他のリソースのいずれかと問題を話し合ってください。

すべての事実について確実に知っている必要はありません。違法または倫理に悖る行動を目にした、またはその疑いがある、もしくは疑問がある場合、次のようにいくつかの選択肢があります。

- 直属のマネージャーまたは次のレベルのマネージャー、人事部の担当者：
 - マネージャーおよび人事部は、規範の指針や、多くの会社および業務固有の方針や手順に関連する懸念についての優れたリソースです。

- 最高コンプライアンス責任者または法務チームの弁護士：規範や法律についての実際の違反または違反の可能性に関する問題については、最高コンプライアンス責任者または法務チームから指針を求めるか、懸念を提起するようにしてください。問題の例としては、次のようなものがあります。

- 会計や監査の不正もしくは虚偽記載
- 詐欺および盗難、贈賄、その他の業務での腐敗慣行
- 重大な環境または安全、製品品質の問題
- 違法な差別または嫌がらせ
- 実際の利益相反またはその可能性
- 当社または自身の仕事に適用される法的要件についての指針。

- Integrity Line - 倫理・コンプライアンスヘルプライン：上記のリソースに加え、PanduitのIntegrity Lineに電話で連絡、またはIntegrity LineのWebポータルに報告を記載して、質問を行ったり懸念を提起したり、またはコンプライアンス違反の疑いについての報告を行うことができます。Integrity Line Webポータル Panduit.ethicspoint.com にログオンして、報告を提出するか、勤務地域のフリーダイヤル番号を検索してください。Integrity Lineは、Panduitの全社員やサプライヤー、業務パートナー、派遣社員が、コンプライアンスや業務倫理についての質問を行ったり懸念を提起するのに、1日24時間利用できます。

違反の報告について留意すべきその他の重要な点は次のとおりです。

- 社員は、違反に関わっている人物に、違反を報告しないでください。
- 懸念を提起したが問題が解決されない場合、別のチャンネルを通じて提起してください。
- 虚偽の報告を行うと、解雇を含む懲戒処分が行われる場合があります。

Integrity LineとWebポータルを使用して、規範または方針、法律、規則、規制の違反の可能性を機密裏に報告できます。Integrity LineやWebポータルは、24時間年中無休で利用できます。Integrity Lineのコールセンターのスタッフは、第三者の倫理やコンプライアンスの専門家です。Integrity Lineに連絡すると、オペレーターは皆さんの話を傾聴し、必要に応じて質問し、その後サマリーレポートを作成します。この要旨は、評価およびさらなる行動のため、最高コンプライアンス責任者に提供されます。

現地の法律で認められている場合、匿名で電話、またはWebポータルで報告を提出できます。できる限り多くの詳細（例：人物、内容、時期、場所）を提供することが重要です。Panduitは追加情報を必要とする場合があるため、皆さんには報告番号が割り当てられ、それにより自身の懸念のフォローアップを行えます。効果的な調査を行うため追加情報が必要な場合があるため、匿名で報告を提出した場合、フォローアップは特に重要です。この報告番号により、問題の解決を追跡することもできますが、プライバシー尊重のため、Panduitは個別の懲戒処分について皆さんに知らせることはできないことに注意してください。

質問：私の上司は通常、不正行為の可能性についての懸念を知らされても何もせず、私はこの上司のせいで問題を提起した社員が居づらくなったと考えています。現在、私に問題があります。ある同僚が、倫理的に間違っていると思われることをしています。私はどうしたらよいでしょうか。

回答：行動を起こし声を上げてください。不正行為を報告するようにしてください。懸念に効果的に対処するには、上司に話すのが多くの場合最善ですが、それが適切ではないと思われる、または安心してそうできない場合、別の管理職や規範に記載のその他のリソースのいずれかに話してください。

機密保持

Integrity Lineまたはその他の報告チャネルを通じ提供された情報は、機密扱いとなります。場合によっては、調査が必要な場合、情報が入手必要性に基づき共有されることがあります。Panduitは、法律により特定の種類の活動を報告する必要が場合によりあります。

報復は絶対に容認されない

Panduitは、誠実に問題を報告する者に対する報復を容認せず、また調査に参加する者に対する報復も容認しません。自身が報復の対象になっている、または報復を目にしたと思う場合、管理職に報告するか、本規範に記載のリソースのいずれかを利用してください。

「誠実」に報告を行うとは、自身の報告の調査で実際に不正行為が明らかになるかどうかにかかわらず、自身が有するすべての情報を提供し誠実に報告することを意味します。

質問：私は、自分の部署で、上司が関係する非倫理的な行動があるのではと疑っています。疑いを報告すべきなのは知っており、Integrity Lineの使用を考えていますが、報復が心配です。

回答：不正行為を報告すべきであり、あなたの状況ではIntegrity Lineを使用するとよいでしょう。当社は疑いを調査し、さらに情報を収集するためあなたと話す必要があるかもしれません。報告を行った後、報復されていると思われる場合、報告してください。報復の申立を当社では真剣に受け止めます。報復の報告は徹底的に調査し、真実の場合、報復を行った者は解雇を含む懲戒処分に直面します。

責任および処分

本規範または方針、法律に違反した場合、解雇を含む適切な懲戒処分が行われます。特定の行動では、訴訟または処罰、刑事告訴が行われる場合もあります。



信頼の 保持

品質および顧客へのコミットメント

当社は常に顧客に対し誠実で、顧客に敬意をもって接し、実現できることのみを約束します。顧客と協力して、顧客のニーズを理解しそれに応えるようにします。

品質は、全員の責任です。当社は、行動のすべてで品質に尽力しており、製品で不具合が生じないことに努めています。

- 欺瞞的な行為や慣行、広告での虚偽の主張、Panduitまたは競合他社の製品またはサービスに関する虚偽の表明により、顧客や見込み顧客に絶対に誤解を与えない。
- 業務遂行では詳細に注意を払い、手っ取り早い方法は絶対に取らない。
- すべての品質についての要件および手順を遵守する。適用されるすべての製品仕様に業務が従っていることを確認してください。品質管理を無視したり迂回することは絶対にしないでください。
- 絶対に記録を改ざんしない。文書が正確で真実を記載し完全なことを常に確認してください。

公平な取引およびサプライヤーとの関係

当社のサプライヤーおよび業務パートナーは、当社の成功に大きく貢献しています。当社と業務を引き続き行いインセンティブがあるような環境を醸成するため、サプライヤーや業務パートナーが合法的、倫理的に処遇されることを確信する必要があります。つまり、特権付きの情報の操作や隠蔽、悪用、重大な事実の不実記載、その他の不公平な業務慣行により、誰かを絶対に不公平に利用してはなりません。

- 備品の購入や業務パートナーの選定は、必要性や品質、サービス、価格、条件、その他の関連条件に基づく。サプライヤー関連の決定は、個人的な利益や、自身または家族の利益のためではなく、Panduitの利益を最優先に行ってください。
- 適切な場合には、機密保持契約によるものを含め、当社の機密情報および占有情報を保護する。また、サプライヤーがPanduitに提供する機密情報または個人データも保護します。

- 業務パートナーが、贈収賄および腐敗行為、環境、人権、安全に関する法律を含む、適用される法律および規制に違反している兆候に注意する。業務パートナーの行為についての疑問や懸念がある場合、問題をマネージャーまたは最高コンプライアンス責任者、法律チームと話し合ってください。

当社は、適用される法律要件を遵守し、人権および労働、環境、健康、安全に関連する当社の基準を満たす業務パートナーとしか業務を行いません。

質問：当社の業務パートナーの1社の代表者が、顧客との契約受注で役に立てると言っています。同社は豪勢な旅行と接待を、顧客の副社長の1人に提供する計画を立てていると思われます。これについて、何かすべきでしょうか。

回答：すべきです。当社は、不適切で違法な賄賂に関連しているとみられる可能性のある方法で、契約を獲得することは絶対にありません。業務パートナーとの関係性を評価し、この人物の活動が、業務パートナーの業務の方法を表すものではないことを確認する必要があります。また、顧客に遅滞なく、この業務パートナーは当社に代わり活動していなかったことも伝える必要があります。状況を最高コンプライアンス責任者または法務部と協議する必要があります。

正確な記録および決算報告

投資家および政府職員、その他の人物は、当社の正確かつ誠実な帳簿および記録を信頼しています。正確な情報は社内でも必須であり、そうした情報があってこそ、情報に基づく業務上の決定を行えます。

財務または会計を担当する社員には、この分野で特別の責任がありますが、全員が業務の結果の記録および記録の保持のプロセスに貢献しています。各人には、Panduitのすべての記録に提出する情報が完全かつ正確で分かりやすいものであることを確認する責任があります。

- 経費報告およびタイムシートを含む財務入力には、明確かつ完全であり、取引の真の性質を隠蔽するものでないことを確認する。
- 虚偽の売上または出荷の記録や時期尚早の記録、既知の負債および資産の水増し、経費計上すべき計上項目の繰り延べは絶対に行わない。
- 「裏金」やその他の種類の「簿外」勘定など、記録にない会社の資金や資産を設けない。
- Panduitの決算書類の作成や開示を担当する社員には、書類や開示が完全であり虚偽または誤解を招く記述が含まれていないことを確認する責任がある。
- 決算書類の監査または内部統制の見直しに関係する社外の会計士に圧力をかけたり操作を行ったり、誤解を与えることは絶対にしない。

記録管理 およびリーガルホールド

業務記録は業務目的での必要に応じ、または適用される法律で必要な場合にはそれより長期間保持しなければなりません。文書は、Panduitの記録保持手順および予定に従ってのみ廃棄し、調査や訴訟、監査に対応して、またはそれを想定して絶対に廃棄しないでください。

「リーガルホールド」を受領した場合、関連情報を変更または処分してはなりません。記録廃棄の適切性に疑問がある場合、法務部に連絡してください。

記録管理...

質問：マネージャーが自分に、目標達成のため、四半期報告書に未確定の売上を計上するよう求めています。売上は四半期終了まで確定しません。マネージャーの求めに応じるべきですか。

回答：いいえ。常に正しい期間に費用と収益を計上しなければなりません。完了していない売上の計上は、虚偽の記載となります。不正となる可能性があります。マネージャーと懸念について話し合う必要がありますが、そうするのに不安がある場合、Integrity Lineを使用するか、本規範に記載のその他のリソースのいずれかを使用してください。

秘密情報

秘密情報の不正な公開により、競争上の優位が失われ、Panduitに不利益が生じ、顧客や業務パートナーとの関係が損なわれかねません。こうした理由から、秘密情報は慎重に取り扱わなければなりません。

「秘密情報」とは、Panduit社外で一般に知られておらず、Panduitに競争上の優位をもたらす、もしくは機密保持義務の対象である想定内の受領者を除く組織外部とPanduitが共有を望まない、Panduitの業務または製品、技術、顧客、社員に関連する情報またはデータを指します。秘密情報の例としては、次のものがあります。

- 全体または製品ごとの売上
- 顧客リスト
- 製品の価格およびコストの情報
- 当社の製品および製品製造工程の技術的詳細、製品ロードマップ
- 販売およびマーケティングの戦略
- トイレやエレベーター、レストラン、機内など公共の場で、秘密情報を話し合わない。

- 秘密情報やコンピュータのパスワードを、付箋や会議室、コピー機などに残さない。
- 秘密情報が安全な場所に保管されていることを確認し、秘密情報を含むコンピュータやファイル、その他のストレージデバイスが安全でない状態にならないようにする。
- 秘密情報を電子メールで送信する際には注意する。すべての受領者が、秘密情報を知る必要があることを確認してください。電子メールで全員に返信する際には、秘密情報を想定外の受信者に送信しないよう、特に注意してください。
- 秘密情報の保護義務は、雇用が終了した後も、情報が公知となるまで続くことに留意する。
- 秘密情報の紛失または盗難は、法務部にただちに報告する。

知的財産とは、市場で競争上の優位をもたらす可能性のある発明およびアイデア、原作品を指します。Panduitに勤務中または退職後の不正な開示または悪用は、当社または他の者に損害をもたらす可能性があります。

第三者は自身の秘密情報および占有情報を当社に寄託しており、そうした情報を注意して扱うことも同様に重要です。第三者の秘密情報は、有効なライセンスの特定の条件またはその他の法的な権利に従ってのみ使用してください。

占有情報または知的財産の適切な使用について質問または懸念がある場合、法務部と話し合ってください。

知的財産

質問：どの種類の情報をPanduitが秘密と見なすかがよく分かりません。もう少し分かりやすく説明してもらえますか。

回答：保護の必要な秘密情報には多くの種類があり、競合他社や当社の知的財産、事業計画、価格情報にとって有用な情報が含まれます。「秘密情報」という用語には、社員や顧客についての未公開情報ならびに、第三者が当社に寄託した情報も含まれます。情報が秘密で保護する必要があるかどうかについて疑問がある場合、問題を法務部と話し合ってください。

質問：通常は週末に自宅で行う、オンラインのグリーティングカードビジネスがあります。昼食を早めに切り上げた日には、Panduitのコンピュータを使用して、前日の注文を処理してもよいですか。

回答：いいえ。当社の方針で、Panduit以外の業務を当社のデジタルシステムで行うことは禁止されています。ホームビジネスは、自分のコンピュータとシステムを使用して、自宅でしか行ってはなりません。

会社資産の使用

各人が、会社資産の保護について責任を負います。紛失や損害、盗難、無駄、不適切な使用が生じないように保護しなければなりません。

Panduitの資産には、物理的財産および施設、機器、車両、在庫および備品、商機、資金、知的財産、秘密情報、ファイルおよび文書、コンピュータネットワークおよびそのコンテンツが含まれます。

- 当社の資産は、適切な承認なしに誰かに与えたり売却してはならない。
- 承認を受けたソフトウェアおよびデバイス、手順のみを使用する。
- 電子メールおよび情報システム、それらに含まれるコンテンツは会社の財産と見なされる。当社のシステムを使用する際には、個人のプライバシーが保護されると想定しないでください。
- 自身の仕事やシステムの業務での使用の妨げとならない、またはPanduitの方針に違反しない場合には、電話および電子メール、インスタントメッセージの限定的な使用が許可される。
- Panduitの電子メールまたはインスタントメッセージ、ボイスメールを、言葉による虐待や中傷、攻撃に絶対に使用しない。嫌がらせや、野卑で卑猥、脅迫的な文言は、Panduitでのコミュニケーションでは容認されません。

全員が、ネットワークやデータベース、それに含まれる情報に依存することが増えています。各人が、当社のデータや情報システムで不測の漏洩や意図的な漏洩が起こらないよう、責任を果たす必要があります。

- 当社のネットワークやコンピュータ、プログラム、データを攻撃や損害、不正アクセスから保護するための当社の方針や慣行に従うようにする。
- 自身のユーザー名とパスワードを保護する。
- 機密の個人情報や企業情報を入手するためのフィッシング詐欺やその他の試みに警戒する。
- 発信元を知っていると思う場合でも、電子メールの疑わしいリンクを開かない。

サイバーセキュリティ

会社に代わっての発言

明確で一貫したメッセージを保つため、Panduitは会社に代わり発言することを特定の社員にしか認めていません。これにより、すべての会社の声明が正確で真正、一貫したものとなります。

- Panduitに代わりメディアに話したり、公の表明を行わない。
- メディアから接触があった場合、コミュニケーション部門に回す。
- Panduitに代わり発言を行う際には、公の場でのスピーチや専門誌の記事の執筆、その他の公のコミュニケーションを行う前に許可を得る。

ソーシャルメディアの利用

オンラインで公表される可能性のあるやりとりを行う際には注意してください。電子メールやテキストで「送信」ボタンを押す前に、よく考えてください。ソーシャルメディアを利用する際：

- アイデアや意見の丁寧な方法での表現を含め、適切に判断する。
- 自分が表明する意見は自分のものでありPanduitの意見を反映するものではないことを明確に示す。
- 当社や当社の顧客、業務パートナーについての秘密情報を開示しない。

質問：誰かが、嘘だと分かっているPanduitについての考えを、オンラインのソーシャルネットワークに投稿しています。投稿では、当社がサプライヤーの変更を計画中だとしており、当社が新たなサプライヤーの承認を行っているのみならず、現在のサプライヤーに満足していないと示唆しています。この誤った情報を正すことが重要だと思います。そのネットワークで返答を投稿してもよいですか。

回答：情報を正しいものとし、誤った情報の発信源とやり合いたくなるかもしれませんが、マネージャーやグローバルマーケティング部門のブランドマネージャーに連絡し、必要な措置を講じてもらってください。





誠実さのための 当社の評判の保持

政府との業務

多くの場合、政府との取引には、特別の法的規則および契約規則が適用されます。これには、入札または調達要件、特別の入札および会計規則、採用できる下請業者または代理人についての制限が含まれます。

勤務地の法律にかかわらず、次の基本原則を尊重しなければなりません。

- 極めて誠実かつ正直に政府調達に常に参加する。
- 絶対に、政府職員またはその親族、政府職員の雇用者に金品を提供して、政府との契約を獲得しようとしなない。
- 絶対に、政府調達で不公平な競争上の優位をPanduitにもたらすために、不適切に情報を入手しようとしなない。
- 政府職員および政府機関との書面および口頭でのやりとりは、常に真正かつ正確なものとする。
- すべての必要な記録を保管する。
- 政府契約の条件に厳格に従う。たとえば、書面での承認なしに、納入する物品やサービスを変更したり、要件から逸脱しないでください。
- 疑問点がある場合、法務部に問い合わせてください。

勤務地にかかわらず、Panduitのために政府事業を獲得しようとしている、または政府契約での業務遂行を担当している場合、適用されるすべての政府調達および契約についての法律について知り、それに従う責任があります。

誠実さのための
当社の評判の保持

質問：当社の顧客である公立大学を担当している技術マネージャーが、当社の最新の技術を見がっています。飛行機チケットとホテルの費用は自分で負担していますが、当社に管理サポートと現地での移動の提供を求めています。また、晩の接待も求めています。これは適切ですか。

回答：まず注意すべきは、この件は公立大学に関する事なので、技術マネージャーは政府の代表者です。当社の製品または技術の利点を、決定権者または潜在的なパートナーである政府職員に対し販促を行い実演、説明することは認められますが、個人的な利益を提供して影響を及ぼそうとはなりません。さらに行動する前に、状況を最高コンプライアンス責任者または法務部と協議する必要があります。

利益相反

利益相反は、皆さんや親しい友人、家族が、Panduitのために客観的な決定を行う能力を損なう可能性のある相反する利害関係を有する場合に常に生じる可能性があります。

相反となる可能性のあるすべての状況を挙げることはできませんが、相反がより一般的な特定の状況があります。相反の可能性を認識できれば、回避するのに役立ちます。一般的な例や指針は次のとおりです。

- 社外での雇用 - Panduitと競合する、または競合を企図している、もしくはPanduitでの自らの業務の妨げとなる会社のために働いたり、またはそうした事業を創成してはならない。また、非営利団体の理事に就任することに同意する前に、承認を必ず得てください。

- 金銭的利害関係 - 自身または親しい友人、家族が、Panduitと業務を行っている、またはPanduitの業務に影響を及ぼす可能性のある企業に金銭的利害関係を有している場合、相反となる場合がある。
- 友人および親族との事業 - 自身が、顧客またはサプライヤー、競合他社のために業務を行う親しい友人または親族と業務を行っている、もしくはその可能性がある状況に自らが置かれる可能性がある。相反の可能性が生じるすべての状況を想定することはできないため、マネージャーまたは最高コンプライアンス責任者に状況を開示し、注意が必要かどうかを判断してください。また、状況が開示され、審査、承認を受けている場合を除き、家族や個人的に親しい関係にある人物を採用、監督したり、直接または間接的に部下または上司としてはなりません。
- 商機 - Panduitでの業務を通じた情報や商機を個人的に絶対に利用してはならず、またそうした情報を他人に他人の個人的な利益のために知らせないでください。
- 個人的利益 - 利益が自身の業務上の決定に影響を及ぼす、またはそう見られる可能性がある場合、Panduitと業務を行っている、または行おうとしているサプライヤーまたは顧客、企業から個人的利益を得ない。

利益相反と見られかねない状況が生じないよう事前に注意し、可能な場合にはそうならないようにしてください。利益相反の可能性のある状況にいたることが分かった場合、マネージャーまたは最高コンプライアンス責任者と話してください。状況によっては、適切に開示され扱われる場合、相反を解決できることもあります。

質問：「家族」という用語の意味がよく分かりません。利益相反には、密接な個人的関係のある人や、実際の親族が含まれるのですか。

回答：「家族」という場合、配偶者および同棲関係にある者、子供、養子、親、継親、兄弟姉妹、姻戚、あなたと関係するその他の同居者が含まれます。より一般的には、当社の利益相反に関する方針は、実際の利益相反が生じるまたはそう見られる可能性のある親しい関係を対象とするためのものです。すべての状況を想定することはできませんが、活動または関係が客観性の妨げとなる、または他者から妨げとなると見られる可能性がある場合、注意してください。個人的な関係について懸念がある場合、マネージャーまたは人事部、最高コンプライアンス責任者、法務部に提起してください。

贈答品および接待

偶発的な贈答品または接待は、多くの場合通常の業務遂行の一環と見られますが、目的が明確な贈答品でも不適切で、当社の方針や法律に違反する場合があります。

Panduitでは、社員は、業務関係に合理的に付随し不適切な影響を他者に及ぼさない、高額でない贈答品や接待のみを授受できます。業務上の決定に影響を及ぼすことを意図している場合、贈答品を受け取ったり、優遇や接待を受けてはなりません。

贈答品や接待の授受を行う際には、次の指針に従わなければなりません。

- 高額でなく、頻繁でないこと。具体例については、贈答品および接待に関する方針をご覧ください。
- 受ける側の業務上の判断に影響を与える、または与えると見られてはならない。
- 合理的な業務上の目的がなければならない。
- 贈答品および接待の記録が正確であり、取引の真の性質を反映していることを必ず確認する。

次の慣行は、絶対に認められません。

- 行うと特定の業務上の決定の誘因もしくは見返りと見なされる、または業務上の相手の客観性に影響を与えることが目的と見なされる可能性がある場合に、贈答品や接待の授受を行う。
- 入札や提案の要請、契約交渉の間に、贈答品の授受を行う。
- 豪華または頻繁な贈答品または接待の授受を行う。
- 現金または現金同等物の授受を行う。
- Panduitの評判または自身の評判を損なう、または悪影響を及ぼす可能性のある贈答品または接待の授受を行う。
- 受領者の組織の方針に違反する贈答品を贈与するまたは接待を行う。

責任

贈答品および接待 - 政府職員

政府職員との取引の際には、特に注意が必要です。複雑な規則が、政府職員（国営企業の従業員を含む）への贈答品の贈与および接待の提供に適用されます。民間顧客で認められることが、政府との取引では違法な場合があります。

- 特別の規則が政府職員および政府事業体とのやりとりに適用され、政府事業体/職員との業務上の儀礼または金品の授受には特に注意が必要。贈答品および接待に関する方針の指針に従ってください。疑問がある場合、最高コンプライアンス責任者または法務部の弁護士にお問い合わせください。
- 政府職員による、合法的な税金または手数料以外の支払についての社員への要請は、ただちに最高コンプライアンス責任者または法務部に報告しなければならない。
- 疑問がある場合、最高コンプライアンス責任者または法務部の弁護士にただちに連絡する。

質問：サプライヤーから、プロドウェイのショーのチケットを2枚もらいました。先方は行けないので、友人と行ってくださいと言われました。チケットはおそらく高額です。受け取ってもよいですか。

回答：サプライヤーが同伴しないため、チケットは接待ではなく贈答品と見なされます。チケットは贈答品についての方針での当社の限度を超える可能性が高いため、最高コンプライアンス責任者またはその指定する人物から承認を受ける必要があります。

質問：出張の際に、ある業務パートナーから高額と思われる贈答品を受け取りました。私はどうしたらよいでしょうか。

回答：一刻も早くマネージャーに知らせるか、最高コンプライアンス責任者に報告する必要があります。当社の方針を説明する書状を添えて、その贈答品を返品する必要があるによってはあります。贈答品が生鮮品または実用的でない、もしくは返品することが失礼または相手の面目に関わると見なされる場合、その代わりに、業務パートナーへの説明の手紙を送った上で、社員に配るか、チャリティに寄付することもできます。

贈答品および接待：行動の前に考えてください。

贈答品および接待は、いくつか例を挙げれば、シャツやペン、ディナー、スポーツイベントのチケットなど、あらゆる異なる形態を取ります。贈答品や接待、業務での厚遇の授受を行う前に、状況をよく考えてください。授受はPanduitの利益に合法的に資するものか？ 額は妥当で慣習的なものか？ 新聞の一面に載ったら、自分や会社に迷惑がかかるか？

贈収賄および腐敗行為の防止

常に正直、誠実に業務を行ってください。誰とも、特に政府職員との間で賄賂の授受を絶対に行ってはなりません。当社は自らの行動についてのみならず、Panduitを代表する第三者の行動についても責任を有することを忘れないでください。

賄賂とは、ある当事者が相手方に、直接または仲介者を介して、政府または民間部門のある者の行動に不適切に影響を与えて業務を獲得または保持する、もしくは金銭的または商業的優位を得るために、金品の授受を行うことです。

賄賂は、現金以外の場合もあります。贈答品や優遇、さらには融資や仕事の提供も賄賂と見なされる可能性があります。金品を提供する前に、当社の方針を見直し、何が認められるか（および何が認められないか）について質問してください。

円滑化のための支払は通常、下級政府職員への少額の支払いで、その職員が実行することが法律で義務づけられている日常的な政府の活動を実行することを促すためのものです。

政府職員には、政府が所有または支配する事業体に勤務する者、またはその事業体の代理人が含まれます。これには、国および地方自治体の議員および任命職員が含まれます。また、政党の職員および公職の立候補者、政府または国営企業の従業員も含まれます。

誰が政府職員で誰がそうでないかを判断することは、必ずしも容易ではありません。たとえば、一部の国では、医師は政府職員と見なされる場合があります。

定義

一部の国の法律では、政府職員への賄賂に追加の

罰則を科していますが、当社にとっては簡単なことです。贈収賄は誰との間でも、いかなる時も行ってはなりません。

- 賄賂やキックバック、その他の不適切な種類の支払の授受を行わない。
- 円滑化のための支払の要請は、最高コンプライアンス責任者または法務部の審査および承認を受けなければならない。
- 正確な帳簿および記録を保持し、支払を誠実に説明し文書化できるようにする。
- 当社に代わりサービスを提供する第三者を選定する際には、当社の腐敗行為および贈収賄禁止の基準を認識する。第三者の行動に注意し、監視してください。
- 賄賂やその他の違法な活動を報告しないこと自体が、当社の規範に違反する可能性があることを認識する。

業務を行う方法

賄賂の支払は当社の評判を損ない、数百万ドルの罰金が科される可能性があります、それにとどまりません。贈収賄と腐敗行為は全世界の商取引を歪め、製品の質と安全性を損ないます。さらに、腐敗行為の影響は途上国でより大きく、賄賂や腐敗行為の資金が多くの場合、民主的でない政権を支えています。

これらすべての理由から、当社の方針では賄賂と腐敗行為を一切容認していません。賄賂と腐敗行為は違法なだけでなく、当社が業務を行う方法にも反します。

質問：私は、新規プロジェクトに必要な現地での許可を得るため、コンサルタントを採用する権限を与えられました。「プロセスを円滑に進める」ために、4万ドルの着手金を支払うよう求められました。この支払に同意すべきですか。

回答：いいえ。このコンサルタントと契約する前に、最高コンプライアンス責任者または法務部と相談するか、Integrity Lineを使用する必要があります。支払に同意する前に、この資金がどのように使用されるかを知る必要があります。Panduitは、この資金が賄賂やその他の不適切な支払に使用されないことを確認しなければなりません。

質問：私は、賄賂や腐敗行為のリスクが高いと一般に思われている国に勤務しています。チームは、機器の主要品目の優先サプライヤーと契約する前に、国営企業の承認を得る必要があります。国営企業の何人かの従業員とその配偶者に、1日のミーティングに参加しその後ショッピングと観光を行うため、米国に1週間旅行するための支払を検討しています。この職員は現地の法律では政府職員とは見なされませんが、気にする必要がありますか。

回答：はい。状況を最高コンプライアンス責任者または法務部と見直す必要があります。米国および英国の贈収賄禁止法での政府職員の定義は現地の法律より広範なため、国営企業の従業員が含まれる可能性があります。この場合、従業員およびその配偶者向けの旅行の代金をこちらで持つとの提案は、適切でないと思われます。

質問：私は中南米のある販売店と仕事をしています。この販売店に支払うリベートの一部が、政府職員への支払や賄賂に当てられていると、私は疑っています。私はどうしたらよいでしょうか。

回答：この件は、最高コンプライアンス責任者または法務部に調査のため報告してください。贈収賄があり当社が対応していない場合、あなたとPanduitの両方が責任を問われる可能性があります。この種の問題の調査は、一部の国では文化的に難しい場合がありますが、米国企業と業務を行う代理人または代表者は、こうした措置が必要なことを理解する必要があります。Panduitの販売店と業務パートナーに、この方針を伝えることが重要かつ適切です。



世界取引

取引がマネーロンダリングに利用されていないことを確認するための法律を含む多くの法律が、国境を越えた取引の実行に適用されます。その他の法律では、承認されていないボイコットやその他の輸出入の規制に企業が協力することを禁じています。

当社は、こうしたすべての法律を遵守することに努めています。国際業務または当社製品の輸入または輸出に関係している場合、業務を行う国に関連する要件について知りそれを遵守することが特に重要です。

マネーロンダリング

マネーロンダリングとは、犯罪活動の収益を合法的に見せることで、そうした収益を隠蔽しようとすることです。マネーロンダリング防止のためのすべての法律および規制について知り、それを遵守することが重要です。つまり、物品およびサービスの支払は、承認され文書化された支払慣行を通じてのみ授受を行い、通常でない顧客の取引を扱う際には注意し適切に判断しなければなりません。

マネーロンダリングおよびテロリストの資金調達を防止、検知するため、疑わしい支払に注意してください。これには、現金での支払や、業務口座ではなく個人口座から行われた支払、顧客や業務パートナーと合理的な関係がない金融機関または第三者との取引が含まれます。

- Panduitが業務を行う各場所で必要な輸出入および税関の記録を保持する。
- ボイコットへの参加要請を受けている、またはボイコットについての当社の立場について尋ねられている場合、法務部にただちに連絡する。
- 必ず物品またはソフトウェア、技術の輸出区分を使用して、特定の国または人物に対する輸出で政府の承認が必要かどうかを判断する。
- 貿易法や既知の違反についての質問や懸念は、法務部に問い合わせてください。

質問：あるサプライヤーから、説明なしに新たな住所に支払を送付するよう求められました。違法な可能性があり、不適切なのではと疑っています。

回答：疑うのは正しいことです。マネーロンダリングや、法的要件を回避しようとしているかもしれません。最高コンプライアンス責任者または法務部に速やかに連絡し、最高コンプライアンス責任者または法務部から別途指示があるまで住所は変更しないでください。可能な場合、要請についてサプライヤーと以後話し合わないでください。

誠実さ



慣行の 公平性

職場での尊重

Panduitでは、成功を収めるには優れた社員を獲得、保持し、社員が能力を生かしイノベーションを行える職場環境を醸成する必要があると理解しています。つまり、多様な経歴や視点、人材、経験を有するチームを構築し、嫌がらせや差別のおそれなしに仕事ができるようにするということです。

- 尊敬と尊厳、公平という文化の確立に貢献する。
- 新たなアイデアや意見に対し先入観を持たず、他者の視点に耳を傾ける。
- 攻撃的なメッセージやコメント、不適切なジョークに対し明確な態度を示す。そうした行動は当社の文化にふさわしいものではなく、全員で醸成しようとしているチーム環境を損なうものです。
- 指導的な役職にある場合、仕事の資格と能力に基づき雇用の決定を行うようにする。

Panduitは、適用されるすべての雇用および労働、移民要件を遵守し、社員にも同様のことを期待します。地域にかかわらず、すべての社員関連の決定は、その人物の年齢や人種、肌の色、肉体または精神の障害、遺伝情報、性別、性同一性や性別の表現、配偶者の有無、疾患の有無、祖先、軍歴の有無、出身国、宗教、性別、性的指向、法律で保護されるその他の特徴にかかわらず、仕事に関連する資格にのみ基づくものでなければなりません。

質問：私は、チームの欠員は、出張が多いため、独りで子どもを育てる親には不向きだと考えています。これは偏見によるものではなく、現実的な話です。独りで子どもを育てる親の候補者と面接を行う義務はありますか。

回答：個人的な意見に基づかず、その仕事の要件を満たすすべての候補者と面接を行い検討する義務があります。このような推測を行うことは当社の原則に違反し、法律にも反する可能性があります。資格を有する候補者と面接を行わないと、その仕事に最適の人物を逃す危険があることも重要です。

質問：同僚の一人が、特定の国籍についてのジョークと軽蔑的なコメントを含む電子メールを送信しています。こうしたメールは気持ちのよいものではないので、通常は削除しています。誰もこのことを口にしていません。私はさらに行動すべきですか。

回答：マネージャーまたは人事部、Integrity Lineに知らせてください。そうしたジョークを送信することは、多様性や嫌がらせ、差別、電子メールシステムの使用についての方針に違反します。何もしないと、差別を認め、実現に全員で取り組んできたチーム環境を大きく損ねかねない考えを容認することになります。

質問：出張で、同僚が繰り返し飲みに行くことを誘い、私の外見についてコメントしましたが、それは不愉快なものでした。止めるよう言いましたが、止めませんでした。オフィスではなく「仕事の後」だったので、どうしたらよいか分かりませんでした。これは適切ですか。

回答：いいえ、適切ではありません。この種の行動は、仕事中でも、出張を含むすべての業務関連の状況でも容認されません。同僚に、そのような行動は不適切であり止めなければならないと伝えてください。それでも続く場合は、問題を報告する必要があります。

質問：親しい友人がセクハラをしていると言われ、調査が開始されていることを先ほど知りました。本当だとは信じられないので、弁解できるよう事前に友人に警告してもよいと思っています。友人として友人に知らせる責任はありませんか。

回答：いかなる場合も、調査についての警告は行ってはなりません。友人にはこうした訴えに対応する機会が与えられ、公平で厳正な調査を行うよう尽力します。セクハラへの疑いは、関係者のみならずPanduitにとっても非常に深刻な問題です。友人に警告すると調査に悪影響が及び、会社にさらなるリスクとコストが生じる可能性があります。

嫌がらせ

Panduitでは、嫌がらせを、威圧的もしくは敵対的、攻撃的な職場環境を生む、他の人物に対する望まれざる行為と定義しています。嫌がらせの例は次のとおりで、これらはPanduitでは容認されません。

- 不適切な発言またはジェスチャー、書面による言及、物理的な接触。
- 不適切な写真またはその他の同様のマテリアルの表示。
- 性的または人種に関する、もしくはその他の攻撃的なジョークやコメント、電子メール。
- 性的な要求への社員の対応に基づく優遇の約束または不利な処遇。
- 当社は、そうした行動が、行動が発生した国の現地の法律で違法かどうかによらず、そうした行動を容認しません。

公平な競争

当社は、自由で開かれた競争を信じています。当社は、非倫理的または違法な業務慣行によってではなく、製品の質により競争上の優位を得ています。

当社が業務を行うすべての国には、競合他社やサプライヤー、販売店、顧客との関係に適用される法律があります。法的要件はさまざまですが、公平競争法（反トラスト法や独占禁止法、競争法とも呼ばれます）では一般に、競争的な価格および顧客の選択肢、技術革新を提供することで市場が効率的なものとなるようにするという、同じ目的を有しています。

同僚の話題

業界団体の会合は合法的かつ価値のある目的にかなうものですが、こうした会合では競合他社と同席し、互いの懸念事項を話し合い一線を越える可能性があります。マーケティングや価格戦略など不適切な話題についてのジョークでも、誤解され誤って報告される可能性があります。

会話が競争に反する種類の話に向かったら、その話題について話し合うことを拒否し、ただちにその場を離れ、出来事を法務部に報告してください。

- 価格や製品戦略など部外秘の販売情報について、競合他社と話したり示唆することは絶対にしない。これは、非公式のくだけた会話にも適用されます。
- 顧客やサプライヤー、競合他社のボイコットについて話し合わない。
- 競合他社と価格操作や市場の分割、その他の反競争的な慣行の実行に合意しない。
- 競争法の違反についての疑問や懸念がある場合、法務部と話し合う。

競合情報の収集

競合情報は合法的な手段でのみ収集し、虚偽の陳述や、「スパイ活動」と解釈される可能性のある行動を通じては絶対に収集しないでください。

- 業務情報の収集の際には、必ず当社の誠実性についての基準に従い、情報収集のため詐欺や虚偽の陳述、欺瞞を絶対に行わない。
- 競合他社の前社員を採用する際には、前の雇用主の秘密情報を使用または開示しない義務を尊重しなければならない。
- 特定の競争活動が規範を遵守しているかどうかについて疑問がある場合、マネージャーまたは法務部とただちに話し合うこと。

質問：数年間競合他社に勤務した後、最近Panduitに入社しました。前職で作成したマーケティング情報の一部を共有してもよいですか。

回答：それは当社の方針および、前の雇用主に対する義務、おそらくは法律にも違反します。Panduitの社員が当社の秘密情報を保護する義務があるのと同様に、前の雇用主の秘密情報を保護する義務があります。以前の仕事で得た一般的な知識やスキルを使用することはできますが、以前の雇用主のためのあなたまたは別の人物が作成した秘密の資料または保護された資料をPanduitに持ち込むことはできません。特定の情報について質問がある場合、最高コンプライアンス責任者または法務部に確認してください。



重要視していることを示す

重要視していることを示す

健康および安全

当社は、社員および、当社を訪問、または当社施設で働く他の人物に、安全な職場環境を提供することに尽力しています。安全は全員の責任です。皆さんは、仕事にかかわらず、業務が安全に実行されるよう言わねばなりません。

- 安全な職場環境を維持し、職場でのけがを最小限に抑え予防するため事前に対応する。
- 職場に適用される緊急およびセキュリティ手順について知る。
- 安全やセキュリティの手順の迂回や「対策」を絶対に行わない。
- 会社の仕事で車を運転している社員は、運転中に電子メールの送信やチェック、インターネットの使用、テキストの入力を絶対に行ってはならない。
- 処方薬や市販薬を含むアルコールや薬物で、Panduitの業務実行中に業務遂行に支障がないようにする。

仕事でけがをした場合、軽傷でもただちにマネージャーに報告してください。他の誰かが報告したとは絶対に思わないでください。

職場での暴力

いかなる種類の違反も、Panduitでは認められません。当社は、次のことを容認しません。

- 何らかの理由で、物理的または言葉によるかによらず、他者を脅迫または恫喝する。
- 危険または不必要な馬鹿騒ぎ。
- 器物損壊または放火、その他の犯罪行為。
- 当社が特に承認した場合を除き、Panduitの施設への武器の持ち込み。

質問：自分の職場で、安全とは思われない慣行に気づきました。誰に話したらよいですか。新入社員なので、問題を起こすやつとは思われたくありません。

回答：マネージャーと懸念について話し合ってください。慣行については大いに妥当な理由があるかもしれませんが、Panduitでは安全について懸念を表明することは問題を起こすと見なされることは絶対になく、責任あることであるというのを忘れないことが重要です。懸念をマネージャーに報告しても解決されない場合、本社の健康・安全・セキュリティ・環境部署または勤務先の健康・安全担当者に連絡するか、Integrity Lineを使用してください。

質問：ある同僚が、薬物を使用していると思われる。この同僚が安全上の問題となり、自身や他者を傷つける可能性があるのではと心配です。私はどうしたらよいでしょうか。

回答：懸念を抱くのは正しいことです。安心して行えるのであれば、同僚とまず話してください。ただし、安全上のリスクがあると思う場合、マネージャーとも話してください。合法か非合法かによらず、アルコールや薬物の影響を受けている人物が職場にいと、安全上のリスクとなります。問題に対処するため措置をただちに講じる必要があります。

未公開情報の保護

当社は、社員および顧客、業務パートナーのプライバシーを尊重します。未公開情報を常に注意して取り扱い、皆さんに寄託された個人情報を保護してください。

データ保護法では、個人情報の収集および保存、使用、共有、移転、開示の方法を扱っており、当社は業務を行うすべての場所の法律を遵守します。顧客や業務パートナー、その他の第三者につ

いての当社が収集、保存する情報も機密扱いとなります。この情報を、顧客や業務パートナーの承認なしに、社外の人物と共有したり、Panduit関連の業務目的以外で使用することは絶対にしないでください。

- 未公開の個人情報は安全かつセキュアに保存する。
- 個人情報は合法的な業務目的についてのみ収集し、アクセスし使用する。
- 個人データおよび機密データをPanduitの社内外の人物に提供する際には注意し、許可を受けた人物にアクセスを制限する。
- 第三者を使用して当社向けのサービスを提供する際には、第三者がプライバシーについて当社が定めた重要性を理解していることを確認する。

個人データが当社の方針に違反して使用されている、または個人データを含むシステムやデバイスのセキュリティが損なわれていると思われる場合、マネージャーまたは最高コンプライアンス責任者、法務部に知らせるか、Integrity Lineを使用してください。

質問：コピー機で見つけたレポートに、社員の給与情報を含む、多くの機密扱いの人事の記録が含まれています。誰もトラブルに巻き込みたくありませんが、この種の情報が全員の目に付くよう残されているというのは正しくないと思います。私はどうしたらよいでしょうか。

回答：そのままレポートを機密扱いで人事部に返送し、見つけたことを報告してください。機密とプライバシーの保護は、全員の責任です。コピー機にレポートを忘れた人物は誰であれ、社員および全員の秘密情報の機密を保護するという任務についての指導を受けます。

人権

当社は、人権と全員の尊厳の尊重に努めており、人権の推進と保護のための国際的な取り組みを支持しています。

当社は、公平な雇用慣行や結社の自由、プライバシー、集団交渉、移民、勤務時間、賃金および時間に関するすべての法律、ならびに強制労働および児童労働、雇用差別、人身売買を禁止する法律を遵守します。当社は、業務またはサプライチェーンでの人権侵害を容認しません。

各人が、人権侵害をなくすための次のような取り組みに貢献できます。

- 当社の業務や当社の業務パートナーの業務での人権侵害の疑いや証拠をマネージャーに報告する、またはIntegrity Lineを使用する。
- 人間としての尊厳の尊重の第一歩は、他者や顧客、業務パートナーとの日々のやりとりにあることに留意する。これには、多様性や受容の推進、障害の受け入れ、当社と業務を行う全員の権利および尊厳の保護への参画も含まれます。

質問：新規のサプライヤーを訪問した際、サプライヤーに勤務する数名の社員が法定年齢以下に見えました。それについて尋ねても、明確な回答は得られませんでした。次のステップはどのようなものになりますか。

回答：まず人権侵害に着目し、次にサプライヤーに問題を提起したという、正しいことをしました。インシデントを最高コンプライアンス責任者または法務部に報告することが、次のステップとなります。当社は人権および、児童労働を含む人権侵害をなくすことに尽力しています。

環境保護および持続可能性

適用されるすべての環境法の遵守に加え、Panduitは業務の持続可能性に尽力しています。当社の対応は、適用される環境法以上のものであり、当社は資源の節約や廃棄物を最小限に抑えること、水やエネルギーの効率、原材料の効果的使用により、環境面での実績を継続的に改善することに努めています。

- 次のことを目的としたすべての法律および方針、許可、規制を遵守する。
 - 環境の保護。
 - エネルギーや水、天然資源の節約。
 - 業務の環境への影響の軽減。
- 環境規制に違反、または環境に悪影響を及ぼす可能性のあるインシデントや条件を、マネージャーに報告する。懸念をマネージャーに知らせても解決しない場合、健康・安全・セキュリティ・環境部署または健康・安全担当者に連絡するか、Integrity Lineを使用してください。
- 積極的に対応し、廃棄物を減らしエネルギーや天然資源をより効率的に使用する方法を模索する。

本規範は、州または連邦、国外の法律で保護されたまたは必要な通信もしくは行動を制限するためのものではありません。

本規範およびその内容は、Panduitのウェブサイトですべて入手できます。

限定的な状況で、Panduitは行動規範の条項の権利を放棄する場合があります。すべての権利放棄は、取締役会または最高経営責任者、法律顧問の書面による事前の承認が必要で、取締役または執行役員についての権利放棄は、取締役会またはその委員会のみが行えます。すべての権利放棄は、法律で必要な範囲で速やかに開示されます。

当社の倫理・業務行動規範は、契約上の権利を与えたり、社員が当社と有する雇用関係を変えるものではありません（規範が雇用契約または団体交渉、労働契約、雇用に適用される同様の契約に組み込まれる場合を除く）。社員は自由に、自らの意思でいつでも雇用を終えることができます。同様に、当社は、そうすることが業務の利益に最も叶うと思われる場合に、適用される法律および関連するPanduitの方針、雇用に適用される雇用契約に従い、いつでも雇用を終了することができます。

本規範の条項は、その他の方針または手順に追加されるもので、それらを変更または置き換える、もしくはそれらに優先するものではありません。

説明責任

